

[No. 23-21]

令和5年11月6日

報道機関 各位

阪急長岡天神駅西地区の整備へ、具体的な検討を開始！

地権者検討会 設立総会を開催

阪急長岡天神駅西地区のまちづくり(市街地整備事業)について、具体的な検討を進めるため、「阪急長岡天神駅西地区市街地整備事業地権者検討会」を設立することとなり、設立総会を開催いたします。

■阪急長岡天神駅西地区市街地整備事業地権者検討会 設立総会

日 時： 令和5年11月10日(金) 午後7時～

場 所： 開田自治会館（長岡京市開田3丁目2-5・長岡開田郵便局横）

【取材いただける主な内容】 設立世話人代表挨拶

長岡天神駅周辺まちづくり協議会 代表挨拶

長岡京市代表挨拶

【お願い】*会場内の写真は、地権者の顔が映らないような角度で撮影をお願いします。

*冒頭の上記3人の代表挨拶の後、報道関係者の皆様におかれましては、ご退室いただきますようお願いいたします

阪急長岡天神駅西地区でのまちづくりのこれまでの経緯

◆長岡天神周辺まちづくり協議会

長岡天神駅の東西を広く含んだ周辺のまちづくりを具体化していくための一歩として、平成27年に、地元住人らが集まって「長岡天神周辺まちづくり協議会」が設立され、まちづくりに関する勉強会などを実施してきました。

◆事業検討会・意見交換会

長岡天神駅西地区については、阪急線路の「連続立体交差事業」による影響が少ないことが見込まれるため、「連続立体交差事業の有無に関わらず先行してまちづくりを進めることができる地域」という特徴があります。そこで、駅西地区の地元地権者を対象として、令和2年10月以降、どのようなまちづくりが考えられるかや整備手法などについて理解を深める「事業検討会」を、市主導の元、計4回開催してきました。加えて、地区内居住者・テナント所有者・店舗経営者などの属性別での意見交換会も計3回実施してきました。

◆事業検討組織設立世話人会

その後、地区内地権者への個別面談などを重ねながら、地元住人らが主体となって当地区にふさわしいまちづくりのあり方を考えていくことへの機運が高まってきたことを受け、令和5年2月には地元有志らによる「阪急長岡天神駅西地区市街地整備事業検討組織 設立世話人会」が発足し、本設立総会の実施に向け準備が進められてきました。

◆阪急長岡天神駅西地区市街地整備事業地権者検討会設立へ

今年7月に、設立世話人一同から地区内地権者に対し、「阪急長岡天神駅西地区市街地整備事業地権者検討会への入会のお願い」が発出されたところ、目標としては地区内66人の地権者の半数の入会を目指していたところ、それを大きく上回る約3分の2に当たる44名(10月末時点)から入会届の返送があり、地区内での高い関心のなか、地権者検討会の設立を迎えるに至りました。

地権者検討会では今後、地権者が中心となって、居住者・店舗経営者・テナント所有者などそれぞれの立場で意見を交わしながら、本地区でのまちづくり実施の要・不要も含めて、実施する場合にはどのような手法や規模で行っていくか、どのような施設を整備するかといった議論を具体化し、西地区整備計画(案)の策定を目指していきます。

【お問い合わせ先】

長岡京市 建設交通部 まちづくり政策室 阪急長岡天神駅周辺整備担当
電話:075-955-9719 (担当:桝次)